

【1】創造的過疎とは？

過疎化の現状を受け入れ、外部から若者やクリエイティブな人材を誘致することによって人口構成を健全化させたり、多様な働き方を実現できる**ビジネスの場**としての価値を高め、**農林業だけに頼らない**、バランスのとれた、**持続可能な地域**を目指すもの。

【2】地方や過疎地における地域課題

雇用がない！仕事がない！

- ①若者が古里へ帰って来られない。
- ②移住者を呼び込めない。
- ③地域を担う後継人材が育たない。

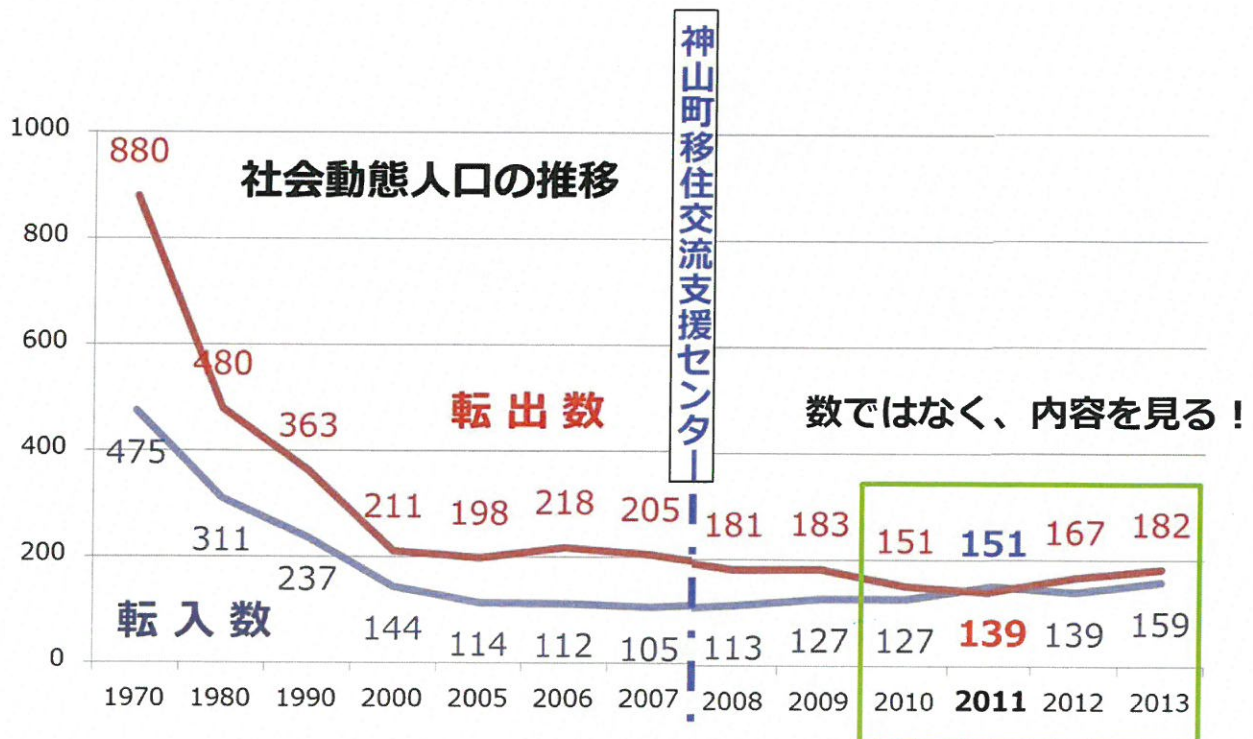


【3】神山プロジェクト

- ①**サテライトオフィス**（IT、映像、デザインなど働く場所を選ばない企業の誘致）
 - ・2015年2月現在、12社がサテライトオフィス設置、本社移転、新会社設立
 - ・合計30名新規雇用。3年後までに30程度の新たな雇用が生まれる見込み
 - ・エンジニアやプログラマーだけでなく、営業部門(オンライン)も展開
- ②**ワークインレジデンス**（町の将来にとって必要になる働き手や起業者の誘致）
 - ・ビストロ、カフェ、パン屋、ピザ屋、靴屋、ゲストハウス…などが開業
 - ・商店街への展開によって、今までに類を見ないような中山間における商店街モデルの誕生
- ③**神山塾**（厚生労働省の基金訓練・求職者支援訓練による後継人材の育成）
 - ・訓練生の属性：独身女性、30才前後、首都圏出身、クリエイター系が多数
 - ・6期77名修了。移住(約50%)・SO就職(10名)・婚活(カップル10組誕生)

過疎の町で起こった“二つの異変”

① 2011年度社会動態人口（町史上初の**社会増**）



移住センター経由の移住者（2010～13年度）

58世帯 105名 (子ども27名)



過疎の町で起こった“二つの異変”

② I Tベンチャー企業など **12社**

サテライトオフィス設置・本社移転・新会社設立



グリーンバレーの軌跡

1991. 3. 3 アリス里帰り推進委員会（青い目の人形の米国への里帰り）

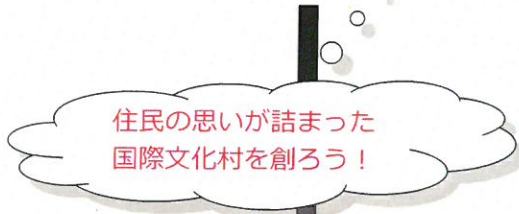


1992. 3. 3 神山町国際交流協会



徳島県新長期計画(97年～06年)
とくしま国際文化村プロジェクト

1997. 4.18 国際文化村委員会（※アイデアキラーの出現）



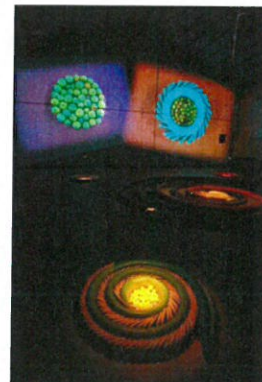
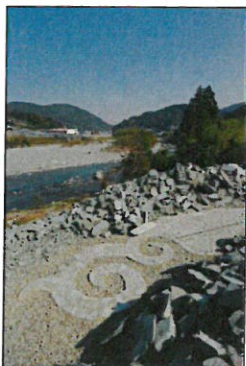
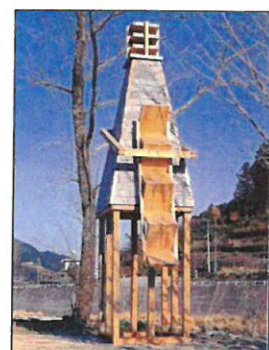
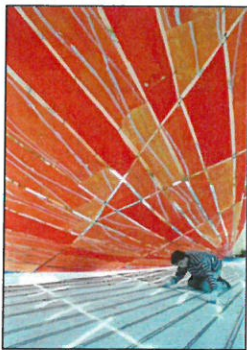
アドプト・プログラム
(道路清掃ボランティア事業)



国際芸術家村
(神山アーティスト・
イン・レジデンス)

2004.12. 1 NPO法人グリーンバレー

神山アーティスト・イン・レジデンス (KAIR)



芸術家（日本人1名・外国人2名）招待。住民が制作の支援

「アートによるまちづくり」における“二つの手法”

① 見学に訪れる観光客

- 「評価の定まったアーティストの**作品**」を集める！

- ① 資金が潤沢でない。
- ② 専門家がない。

⇒ **作品**ではなく、**人**に焦点！

② 制作に訪れる**アーティスト**

- 滞在満足度を上げ、神山町の持つ「場の価値」を高める！

自費滞在を希望するアーティストに対して、宿泊・アトリエ等の**サービス**を**有償提供**することによって、**ビジネス展開**を模索



情報発信 (ウェブサイト「**イン神山**」の制作)

ウェブサイト『イン神山』

地域 ICT 利活用モデル構築事業 (総務省)



移住需要の顕在化

ワークインレジデンス

町の将来にとって、必要と思われる
「働き手」「起業家」を逆指名



パン屋さん
開業しませんか？

デザイナーさん
いらっしやい！

事前に職種を特定することにより、町のデザインが可能に！

オフィスイン神山（空家改修プロジェクト）



事業の目的：クリエイターが循環する場をつくること。

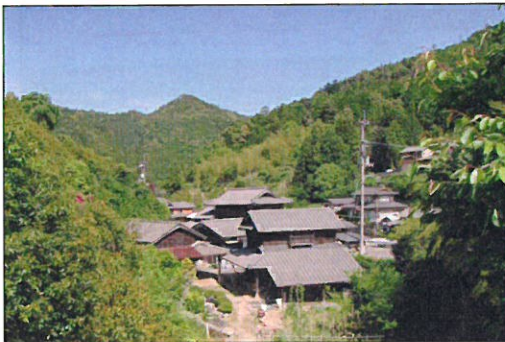
サテライトオフィスはヒトノミクスから生まれた！



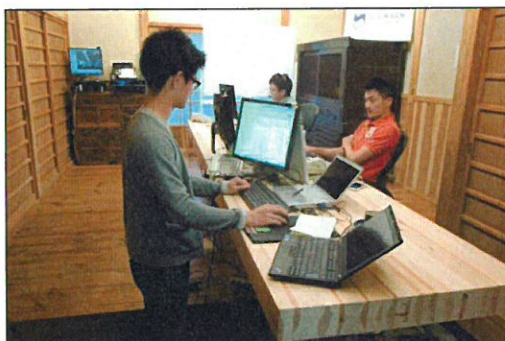
神山に集まる人の思いやアイデアを一緒に紡いでいく中で誕生！



Sansan (東京都渋谷区)



プログラマー、エンジニアだけでなく、**オンライン営業**も！



本社の循環滞在者 ⇒ 常駐者(移住者) ⇒ 開発拠点化(雇用)

プラットイーズ (東京都渋谷区)

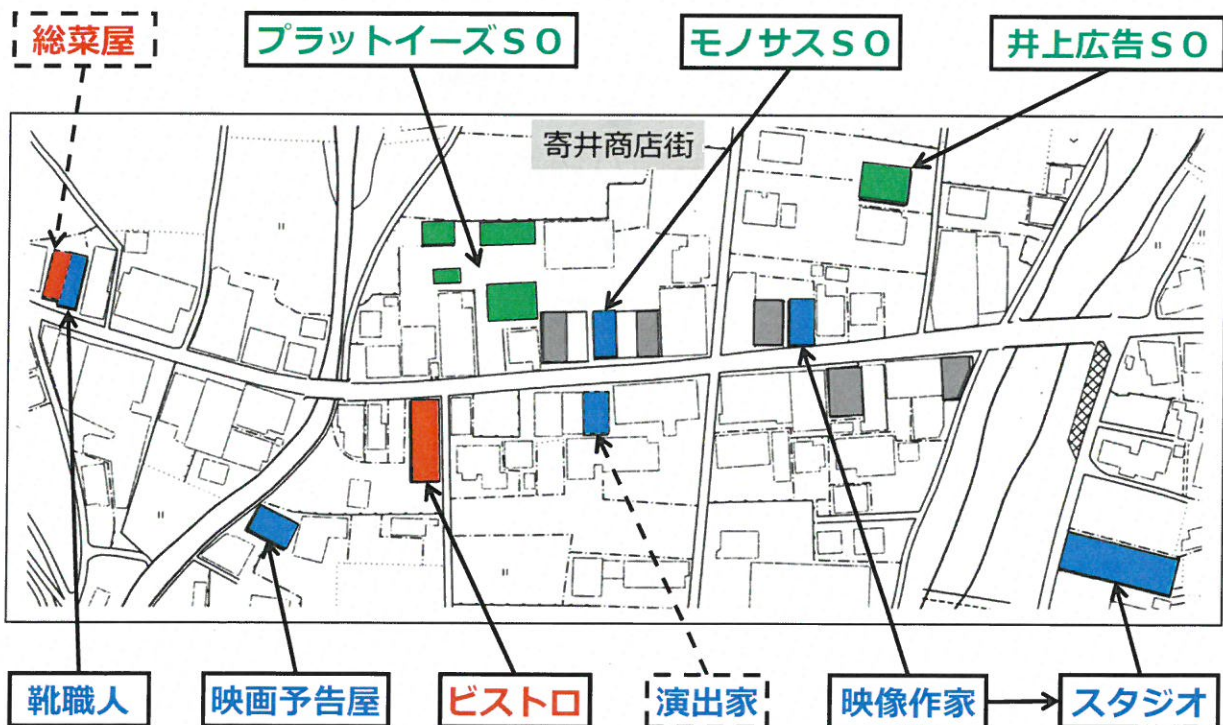


テレビの番組情報(メタデータ)などを放送局に配信する事業



外観は古民家、内部は最先端！ 若者が魅力を感じる職場の誕生

ワークインレジデンスによる商店街の再生



オフィスやクリエイター・アルチザン(職人)の集積

神山塾（人材育成事業）

6ヶ月間の求職者支援訓練（厚生労働省所管）

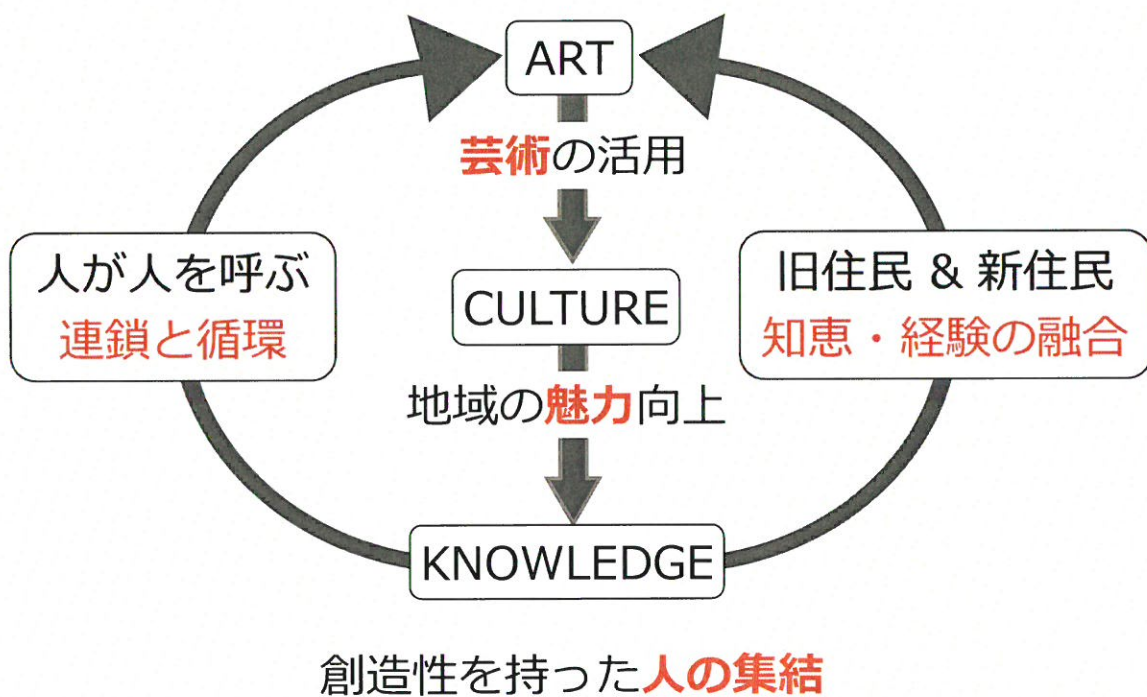
2010年12月開始・6期77名修了



「独身女性」「20代後半～30代前半」「東京周辺出身」
「クリエイター系」（デザイン、編集、カメラワーク）

- ① 移住(約50%) ② SO雇用(10名) ③ カップル誕生(10組)

芸術・文化による地域再生



（出所）大阪市立大学佐々木雅幸教授作成の図に筆者加筆

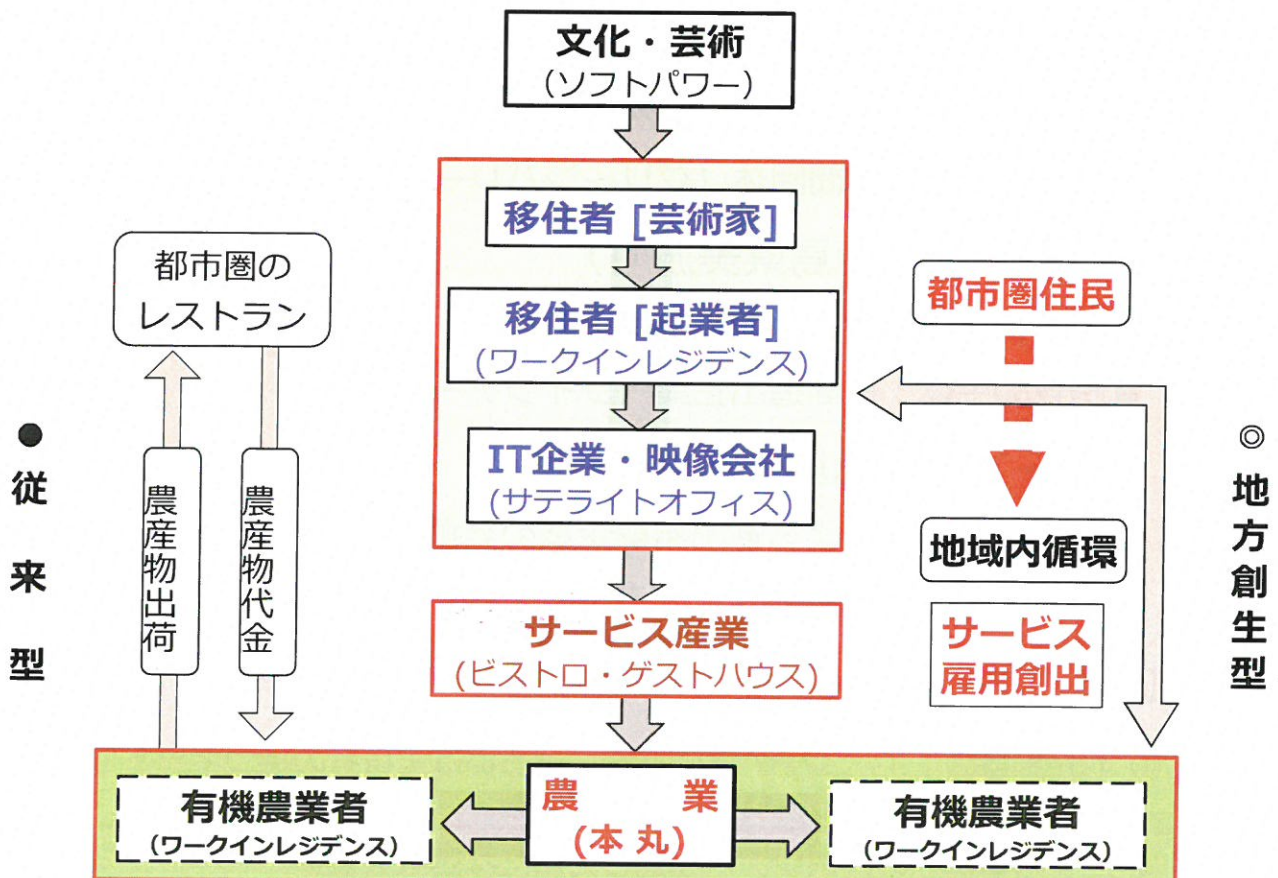
そこに何があるかではなく、そこにどんな人が集まるか！

サテライトオフィス・ビストロ効果

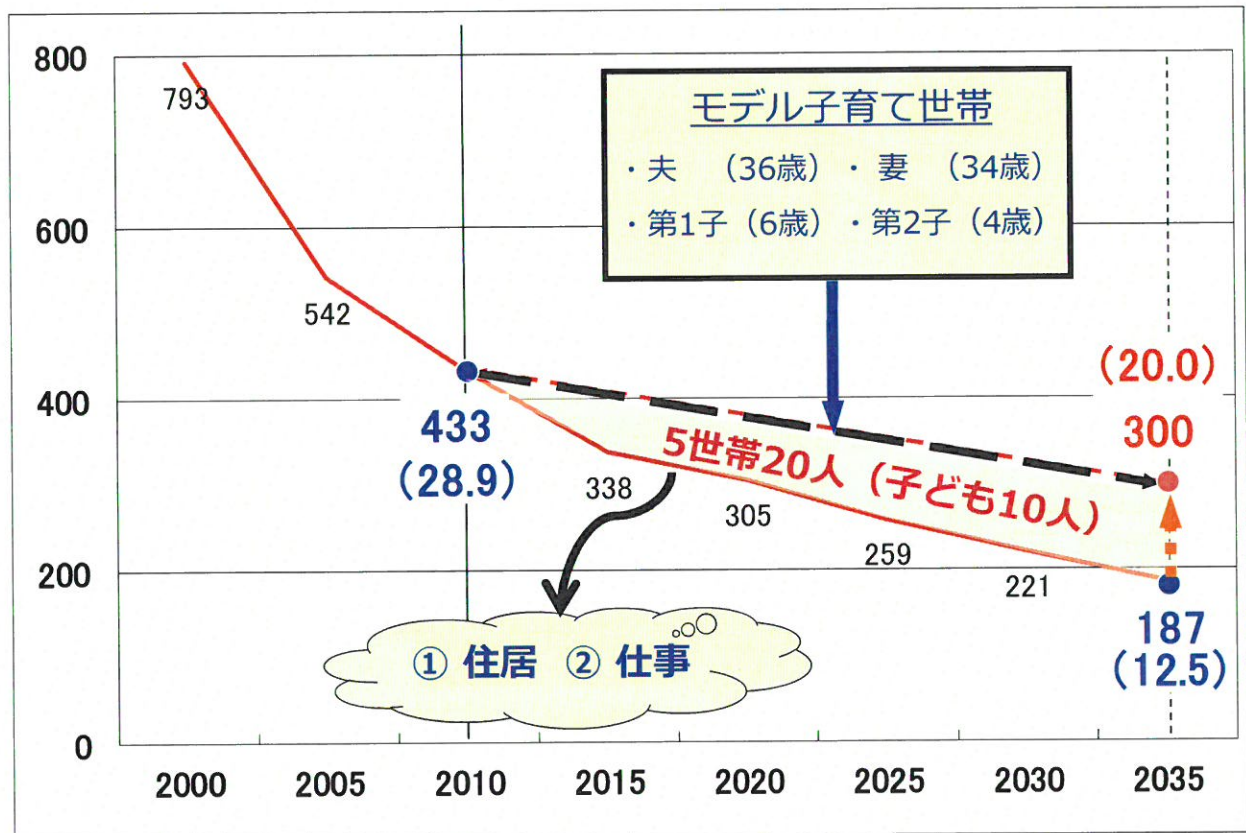


オーガニックフード(有機農産物)志向の人たちの集積と循環

神山モデルによる地域再生



創造的過疎による神山町年少人口(0-14歳)モデル



※ 徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部・石田和之准教授による試算

※参考資料：サテライトオフィス立地に向けた3つのパターン

① 自生型（徳島県神山町）

- 人のネットワークにより自然発生
- 誘致の主体：民間団体（グリーンバレー）

② Uターン型（徳島県美波町）

- 進出企業経営者等が地元出身者
- 誘致の主体：民間進出企業（サイファアテック）

③ Iターン型（徳島県三好市）

- 視察ツアー等による進出希望企業の発掘
- 誘致の主体：自治体（三好市役所・徳島県西部県民局）

※【推奨パターン】 Uターン型 ⇒ Iターン型

- ① 地元出身のITベンチャー経営者、あるいは出身者の持つネットワークから推進主体となる人材（企業）を発掘。（モデルづくり）
- ② モデル事例への視察ツアーを通じて新たな誘致を促進。